

## IBCLC®資格試験キャンセル／受験取り下げ時のポリシー

IBCLC®試験の受験取り下げや、IBCLC資格試験の予約をキャンセルする場合は、一部の払い戻しが可能な規定の締め切りまでに、文書にてIBCLCプログラムスタッフに知らせる必要があります。支払済み受験料の一部払い戻しを受けるには、受験の取り下げあるいはキャンセルする旨の文書を郵便、EmailもしくはFAXにて締め切り日までにIBCLC®プログラムスタッフに届くように送付しなければなりません。

支払済み受験料の一部払い戻しに関する詳細は、[最新の料金ガイド](#)をご参照ください。受験者が死亡もしくは末期・終末期の病気を患った場合は、試験料は全額返金いたします。

規定の締め切り日を過ぎてIBCLCの受験の取り下げやキャンセルを行なう場合は、受験料の一部払い戻しはできません。特別な事情により、受験料を次回に繰り越したい場合は、その特別な事情を文書にて提出している場合に限り考慮されます。

特別な事情とは、受験者もしくは近親の深刻な病気や重傷、近親の死亡時、不可避の天災時、現行軍務への変更発生時などに限定されます。

ただし、延長申請をした場合でも、必ずしもその要望が受け入れられるという保証はありません。延期申請が認められた場合は、1年以内に1度のみ受験することが可能です。1年間に過ぎると、最新の必要条件を満たした上で、試験に再度出願する必要がありますのでご注意ください。

現在IBCLCの方は、試験予約や試験予定の取り下げ・キャンセルによる影響を慎重に考慮すべきです。再認定に至らなかった場合や、特別な事情により延長申請が受け付けられなかった場合、12月31日をもって資格を喪失することになります。特別な事情により、受験料の繰り越しおよび認定時期の延長を希望する場合は、その特別な事情を文書にて提出し場合に限り考慮されます。

受験料の繰り越しおよび認定時期の1年延長を申請した場合でも、必ずしもその要望が受け入れられるという保証はありません。申請にあたっては、試験の出願と手数料の支払いが出願締め切り日までに提出されている必要があります、かつ過去に15単位(L-CERPs)

著作権© 2015-2024 ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会。独占所有権。無断複写・転載を禁じます。

<http://www.iblce.org>

相当の継続教育が終了していることを示す書類と、特別な状況を実証する証拠書類が必要となります。受験料の繰り越しおよび資格認定時期の延長が認められた場合、認定維持のために、翌年のIBCLCの試験に合格する必要があります。またIBCLCでは、自己評価および集中的な継続教育の完了を伴うCERPによる再認定オプションを設けております。延長および延長申請の一環として取得したCERPは、延長された年の再認定を完了させるためのCERP要件である75時間にカウントされますのでご注意ください。延長が認められた場合も、当該延長は次の認証までの5年サイクルを延長するものではありません。IBCLCは、現行の再認定要件を満たす本来の5年サイクルでの再認定が求められません。

著作権© 2015-2024 ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会。独占所有権。無断複写・転載を禁じます。

<http://www.iblce.org>